



雪崩・地すべり 研究センターたより

第 84 号
2021 年 1 月発行

Snow Avalanche and Landslide Research Center, Erosion and Sediment Control Research Group

- 主な記事
- ・記録的な大雪
 - ・雪崩に関する技術支援
 - ・積雪観測が地元紙で紹介されました
 - ・雪崩ドローン撮影
 - ・各種講演を行いました
 - ・ニュートンのリンゴの木



雪の妙高市 (1月5日)

記録的な大雪

12月中旬から1月中旬にかけて大陸から周期的に強い寒気が日本付近に流れ込んだ影響で、日本海側を中心に記録的な大雪となりました。

当センターがある妙高市のほか、普段は比較的雪の少ない上越市の平地でも大雪となり、上越市高田では1月7日からの72時間降雪量が187cmと観測史上1位を記録したほか、最大積雪深は249cmに達し、1986(昭和61)年以来35年ぶりの豪雪の年となりました。

年末からの一連の大雪では、関越道で2,000台超の車が立往生するなど各地で交通障害が発生したほか、雪による家屋の倒壊や、除雪・雪下ろし中の死亡事故が相次ぎました。上越市、妙高市を含む4県22市町村に災害救助法が適用されるなど、大雪は市民生活に長期にわたり大きな影響を与えました。



▲センター構内の積雪 (1月5日)

センター構内でも、1月11日に最大積雪深251cmを記録し、2012(平成24)年以来9年ぶりに250cmを超える積雪となりました。

大雪の影響で、構内に植えられている桜の木などに多数の枝折れが発生しました。太い枝を含め、少なくとも30箇所以上で被害を確認しました。



▲センター構内の降積雪観測値



雪崩に関する技術支援

当センターの雪崩観測拠点もある糸魚川市柵口（ませぐち）地区の権現岳東斜面の雪面にクラックが見られたことから、新潟県からの要請を受け、1月14日に現地調査を行いました。

センター所有のドローンも活用しながら調査した結果、集落付近に設置された対策施設には雪崩を捕捉する十分な容量が確保されていることを確認し、今後留意すべき点などについて助言を行いました。



積雪観測が地元紙で紹介されました

毎冬期、積雪に関する基礎データ蓄積のため定期的にセンター構内で積雪断面観測を行っています。1月15日の観測では、それまでの3回の大雪の痕跡がはっきり見てとれ、その様子を地元紙である上越タイムスの1面に取り上げていただきました。



雪崩ドローン撮影

今年度の研究として、1月18日に妙高市樽本（たるもと）地区においてドローンによる雪崩の撮影を行いました。今後、写真から三次元モデルを作成し、精度検証を行う予定です。本研究の成果は、雪崩発生後の迅速な全容把握への活用が期待できるものです。

各種講演を行いました

■ 9/29 長野県雪対策協議会（飯山市）

長野県内の市町村よりなる長野県雪対策協議会からの依頼で、融雪地すべりや雪崩災害に対する危機管理について、判田上席研究員が講演を行いました。

■ 10/26 砂防研究会 in 板倉（WEB）

新潟県主催で、県や市町の職員を対象とした研究会が今年はオンラインで開催され、判田上席研究員が海外の土砂災害調査事例について紹介しました。

■ 11/10 雪崩災害に対する警戒体制の強化に係る講習会（魚沼市）

県・市職員を対象とした新潟県主催の雪崩講習会において、雪崩の基礎知識とハード対策について判田上席研究員が講演を行いました。

■ 12/10 地すべり防止施設点検学習会（WEB）

利根川水系砂防事務所・群馬県主催で、国や都県などの担当者向け学習会が開催され、奥山主任研究員が地すべり施設の維持管理について講義しました。

ニュートンのリンゴの木

昨夏にたくさんの実をつけたニュートンのリンゴの木ですが、残念ながら赤く熟す前に実がすべて枯れてしまいました。米国から日本に来て約30年。そろそろ収穫の限界かもしれません。今後を見守りたいと思います。

バックナンバーはこちらから▼

https://www.pwri.go.jp/jpn/about/pr/publication/nadare_tayori.html



発行：国立研究開発法人 土木研究所 つくば中央研究所
土砂管理研究グループ 雪崩・地すべり研究センター
住所：〒944-0051 新潟県妙高市錦町2-6-8
TEL：0255-72-4131 FAX：0255-72-9629
<https://www.pwri.go.jp/team/niigata/top.html>



掲載内容は現時点までの調査結果等に基づいています。今後の調査研究により、内容の一部または全部に変更が生じる場合があることをご了承ください。